

# Market eyes No.28

Daiwa Asset Management

## 米国企業 7-9月期 決算速報

米国企業の7-9月期決算は『景気の減速』や『株式市場の低迷』の影響が懸念されていました。10月28日現在でS&P500指数の採用企業500社のうち324社が決算発表を終えています。速報ベースで米国企業の業績動向を集計しました。

【図表1】 S&P500の7-9月期利益はアナリスト予想と比較して、予想以上が70.4%、予想通りが9.9%、予想以下が19.8%と、好調さを持続しています。

【図表2】 ブルームバーグの7-9月期の増益率予想は前年同期比で+14.7%と二桁増益を継続しています。この推移を見ると、7月以降、景気減速懸念の高まりから下方修正が続きましたが、実際に決算が発表されてみると上方修正に転じています。

【図表3】 売上高利益率は原材料の値上がりを販売価格に転嫁することが困難との懸念から、7-9月期の利益率は低下すると予想されていましたが、発表ベースでは利益率を伸ばしています。

【図表4】 来年2012年の年間一株当たりの予想利益は110ドルと、2011年の予想利益99ドルの過去最高益を更新する見込みです。

発表済みの決算報告を総括すると、景気減速の影響から業績を下げた企業も一部に見られましたが、多くの企業は厳しいビジネス環境を認めながらも、将来の業績見通しに自信を示しています。

また今回の決算では自社株買いを発表する企業が増えているのも特徴です。2008年の景気後退局面では自社株買いが減少したこと比べて大きな違いが現れています。ここにも企業の業績に対する自信が見て取れます。

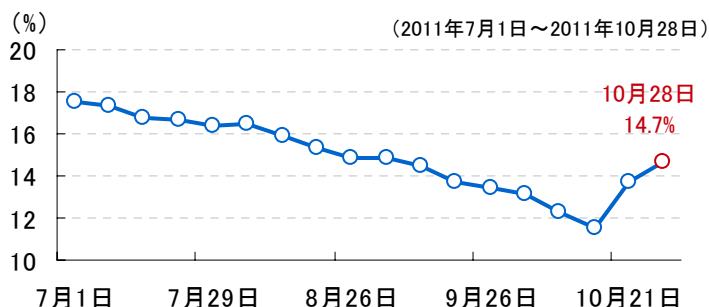
【図表1】 決算内容とアナリスト予想との比較

(2011年3Q:10/28時点で324社の集計)

		2010年				2011年		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
予想	以上	77.7%	75.3%	70.7%	67.7%	67.8%	71.1%	70.4%
	通り	8.2%	9.1%	10.2%	8.0%	10.3%	9.0%	9.9%
	以下	14.1%	15.7%	19.0%	24.2%	21.9%	19.9%	19.8%

(出所)ブルームバーグ

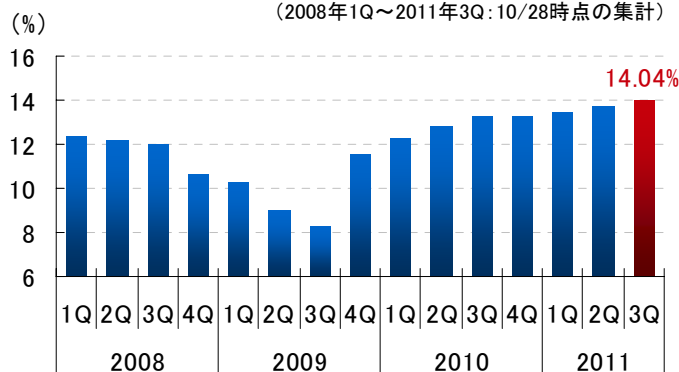
【図表2】 S&P500 増益率予想の推移 (7-9月期)



(出所)ブルームバーグ

【図表3】 S&P500 売上高利益率の推移

(2008年1Q~2011年3Q:10/28時点の集計)



(出所)ブルームバーグ

【図表4】 年間一株当たり利益と株価指数の推移 (S&P500)

株価指数:1995年1月末~2011年9月末月次データ  
一株当たり利益:1995年~2012年(2011年以降は10月28日現在見通し)



(出所)ブルームバーグ

# 投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は、大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

## お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

### 直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 <b>3.15% (税込)</b> です。
換金手数料	料率の上限は、 <b>1.26% (税込)</b> です。
信託財産留保額	料率の上限は、 <b>0.5%</b> です。

### 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	費用の料率の上限は、 <b>年2.121% (税込)</b> です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 社団法人 投資信託協会  
社団法人 日本証券投資顧問業協会

### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆ 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。